



Release Notes—lo HD Version 10.1

全般

以前に、他社のビデオキャプチャカードまたはドライバをインストールしたことのあるコンピュータに、lo HDをインストールする場合は、インストールを行う前に、lo HDソフトウェアに付属する「AJA Conflict Checker」を使用してください。「AJA Conflict Checker」は新しいドライバをインストールするにあたって取り除く必要がある古いドライバやソフトウェアファイルを特定するのに役立ちます。また、初めてlo HDを使う場合は、Read Me First書類、ユーザマニュアルを必ず確認してください。

重要な記載事項—必ずお読みください

- ・ lo HD version 10.1ドライバは、AJA VTR Xchange, Apple Final Cut Studio 3専用（Final Cut Pro 7.0.1以降）です。Final Cut Pro Xおよび、以前のFinal Cut Pro（7.0を含む）では動作しません。
- ・ lo HDは、正常に動作するために専用のFireWireバスを必要とします。カメラやデッキ、ハードディスクなどをFireWireに接続する場合、デスクトップコンピュータであれば、PCI-XまたはPCI-ExpressのFireWire HBA（ホストバスアダプタ）、ラップトップマシンであれば、ExpressCard/34のFireWireカードが別途必要です。
- ・ lo HD内部のハードウェアは、Apple ProRes 422とProRes 422（HQ）、ProRes 422（LT）、ProRes 422（Proxy）コーデックに最適化された設計になっています。それ以外のHDコーデックは、ソフトウェアベース（Mac本体のCPU）でのエンコード／デコードによって処理されます。
- ・ lo HDは、Apple ProRes 4444には対応しません。
- ・ Mac Proでお使いの場合のみ、lo HDを経由してDVCPRO HDのキャプチャと再生が可能です。
- ・ lo HDを利用したHD非圧縮10/8bit 4:2:2の再生は、Mac Proでのみ可能です。また、再生に必要な転送レートを確保できるディスクアレイシステムも必要です。

改良と修正点

- ・ 新しいデザインのAJAコントロールパネルにタイムコードタブを追加

lo HD 推奨環境

このインストーラは、インストール前にシステム要件のチェックを行います。ご使用のシステムが最低要件を満たせていない場合、AJA lo HDソフトウェアはインストールされません。

ファームウェアアップデート

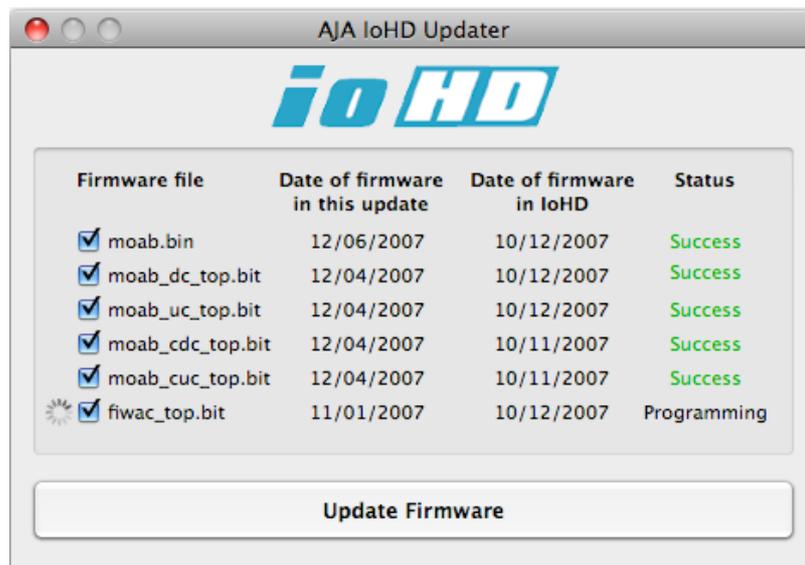
lo HDのドライバをインストールした際に、アプリケーションフォルダ内のAJA Utilitiesフォルダに「lo HD updater」がインストールされます。これはver9.1以外のバージョンでもインストールされます。このソフトはMac本体を起動するたびにlo HDのファームウェアのバージョンを自動的にチェックしてくれます。もし古いバージョンのファームウェアが検出されれば、アップデートをするかどうかの確認画面が表示されますので、ファームウェアアップデートを実行してください。

ご注意

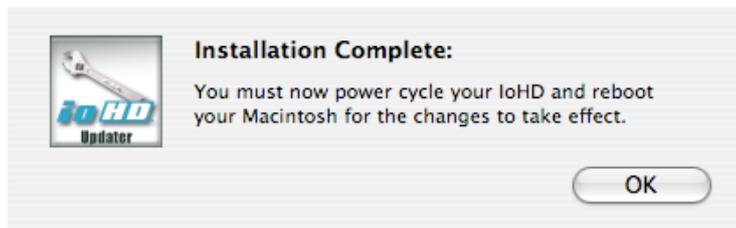
Macの起動項目の中でも速い段階で「lo HD updater」が自動的に立ち上がりますので、前回開いていたFinderのウィンドウがアップデートの確認画面を隠してしまう恐れがあります。

アップデートが立ち上がりましたら、古いバージョンのファームウェアが検出されたことを意味します。下記の手順に従ってアップデートを行ってください。

1. アップデートの最中は、lo HDとつながっているFireWireケーブルを抜いたり、lo HD本体の電源を落としたりしないで下さい。また、アップデートの途中でアップデートを強制終了させないでください。ファームウェアアップデートを実行するとはじめに下図のような画面が表示されます。チェックボックスをご確認下さい。チェックが入っている項目はすべて古いバージョンです。「Update Firmware」ボタンを押すと最新のものにアップデートされます。一方、チェックが入っていない項目はすでに最新ですので、アップデートはされません。「Update Firmware」ボタンをクリックしてアップデートを開始して下さい。ボタンをクリックした直後に、アップデートの同意画面が表示されますので、警告文を読んでから「Continue Update」をクリックして下さい。
2. アップデータがソフトをダウンロードしてlo HDにインストールしている間は、「lo HD Updater」の画面とlo HDのディスプレイの両方に進行状況が表示されます。右側のStatusでProgrammingと表示されている項目は、アップデートが完了するとSuccessと表示されます。すべての項目が「Success」と表示されていれば、アップデート作業は完了です。



3. 最後にInstallation Completeのダイアログが表示されますので、「OK」をクリックして下さい。



アップルメニューのシステム終了を選択して、一度Mac本体の電源を落として下さい。次にio HDの電源を落として10秒程待つてから、再度io HDの電源を入れて下さい。io HDが完全に起動しましたら、新しいファームウェアで問題なく動作しています。これが確認された時点でMac本体の電源を入れてio HDをお使い下さい。